

祝 辞



ライオンズクラブ国際協会
元国際理事・LCIF 理事 L 鶴嶋 浩二

札幌グリーンライオンズクラブが認証 30 周年という佳節を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

貴クラブは札幌パイオニアライオンズクラブのスポンサーにより、1995 年 3 月 29 日に認証を受けて以来、ここ札幌において、緑を愛し、地球環境を大切に！を基本理念に掲げ、その理念を堅持し、多くの素晴らしい活動を展開してきました。

継続事業として、『青少年意見発表大会』『こどもの声発表会』と、何れも青少年の未来を見据える素晴らしい奉仕事業と感じるところでございます。

又、認証 30 周年記念事業として、野外学習で中島公園を訪れた子供たちの要望に応え、以前に取り付けた樹名板の追加寄贈として、樹名板と樹名板取り付けポールの贈呈や北区の屯田西公園へのチシマザクラ苗木植樹など基本理念に沿った活動を行い、どのような状況下においても、地域と密着し、地域から必要とされる奉仕活動の創造をなされることに、更なるご期待を申し上げます。

さらに、記念事業の中の 1 事業として MJF400% を達成されたことは、LCIF 理事として、心から厚く感謝とお礼を申し上げます。

帆先久和会長スローガン「みんなの参加で充実 ACT」のもと、会員全員が心ひとつになり、クラブの活動がますます発展し、地域社会にさらなる光をもたらすことを願ってやみません。皆様のご健康とご多幸、そして札幌グリーンライオンズクラブのさらなる飛躍を心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞



ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区
地区ガバナー・地区 GAT ファシリテーター L 美田 法賢

札幌グリーンライオンズクラブの認証 30 周年という特別な節目を迎えられたこと、心よりお祝い申し上げます。

貴クラブは札幌パイオニアライオンズクラブのスポンサーにより、1995 年 3 月 29 日に認証されて以来、周年記念事業の一環として、LCIF への 1,000 ドル寄付に継続的に熱心に取り組み、MJF400% を達成していただきました。世界の奉仕活動に力を与えてくださったことに深く敬意を表します。

奉仕活動は多岐にわたり、継続的に行われている青少年意見発表大会や興正学園の卒業生自立支援など、奉仕活動とその歩みは、地域にとってかけがえのない支えとなり、多くの人々の未来を明るく照らすものです。そして屯田西公園へのチシマザクラの植樹や新川堤海岸へのチシマザクラ補植など、桜並木の景観を守る活動や中島公園へ樹名板の寄贈は、単なる標識ではなく、未来への贈り物です。子供たちはこの樹名板を通じて樹木の名前を学び、その成長を見守ることで、自然への関心を育み、環境を守る心を養うことでしょう。さらに、石狩川河畔でシマフクロウが暮らせる森を目指した植樹活動への参加を通じて、美しい環境を次世代へ引き継ぐ取り組みが広がっていきます。こうした活動は、ライオンズインターナショナルの奉仕活動の意義を広める素晴らしい機会となりました。心から感謝申し上げます。

本年の秋には OSEAL フォーラムが 41 年ぶりに札幌で開催されます。このような機会も楽しみながら、ライオンズクラブ国際協会の推進する『ミッション 1.5』で会員拡大を目指し共に手を携え、『ウィサーブ・サーブ』の精神で奉仕活動の場を増やしていきながら、今後も素晴らしい歴史を築いていくことをご期待申し上げます。

結びになりますが、これまで尽力されてきた全てのメンバーの皆様への感謝の意を改めて表するとともに、札幌グリーンライオンズクラブの一層の飛躍と皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。